

静岡県保険医協会 東部支部 漢方講演会のお知らせ

拝啓

時下、先生方におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

この度、下記の要領にて講演会を行う運びとなりました。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、是非ともご参加頂きたく御案内申し上げます。

敬具

演 題

「COPD患者のフレイルに対する人参養栄湯の臨床応用と考察」

講 師

相良 博典 先生

昭和大学医学部内科学講座（呼吸器・アレルギー内科学部門）主任教授

座 長

藤田 正 先生（がくとう整形外科クリニック院長）

日 時

7月15日（木）19時30分～21時

19時30分より クラシエ薬品（株）情報提供

19時45分より 本講演 ※お弁当のご用意をさせていただきます

会 場

三島プラザホテル 7階 マリアソール

・当日は並行してネット配信を行うハイブリッド講演を予定しております。

・インターネット環境により、映像や音声に乱れが生じる可能性がございますので、ご了承ください。

対 象

医師・歯科医師

共 催

クラシエ薬品株式会社 担当：山本 080-3495-8934

参加申込票【FAX:054-281-7473】

7/15「COPD患者のフレイルに対する人参養栄湯の臨床応用と考察」に申し込みます。

現地で出席

Webで出席 ⇒ 2枚目をご確認いただき、手順に沿って「事前登録」をお願いします。

医療機関名 _____

参加人数 _____ 人

会員名 _____

_____ 市・町

慢性閉塞性肺疾患（COPD）は主に喫煙を長年にわたって吸入することにより生じる肺の慢性的な疾患であり、進行性の気流閉塞を示す。臨床的には徐々に生じる労作時の呼吸困難や慢性の咳や痰を特徴とし、栄養障害や筋肉量の低下を伴うことも多く、罹患率並びに死亡率が高いことから国内外において更なる臨床的検討が望まれる疾患の一つである。近年、フレイルの概念が提唱されたが、フレイルとCOPDは高齢者に多く、両者の加齢に伴う機能低下の推移が似ていることから、共通のメカニズムが示唆されている。南イタリアでの12年間の調査ではCOPD患者はフレイル進行に応じた生存率の低下を示し、フレイルがCOPDの予後予測因子と報告されている。

人参養栄湯は体力低下や疲労倦怠などのフレイル症状に使用される漢方薬で、COPDに対する臨床報告もあがっている。そこで当施設では、外来通院中で既存の確立された治療を受けているにも関わらず、フレイルあるいはプレフレイル状態であるCOPD患者を対象に人参養栄湯の効果を検証した。主要評価項目はフレイル状態を反映する基本チェックリスト、副次評価項目には食欲、QOL、心理症状としたランダム化比較試験である。本研究を基に、フレイル状態であるCOPD患者に対する人参養栄湯の多面的な効果について報告する。

（講師より）

静岡県保険医協会 東部支部 漢方講演会 ネット視聴事前登録方法

当日、ネット視聴をご希望の方は
下記のURLより事前登録をお願い致します



[https://us02web.zoom.us/webinar/register/
WN_CwZGT-IAQWaAKL1SoYb_CQ](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_CwZGT-IAQWaAKL1SoYb_CQ)

① 事前登録

上記URLよりお名前、
メールアドレス病院名等、
各空欄への入力をお願い致します

② 当日リンクより参加

事前登録が完了すると当日視聴用の
URLが自動返信で送られてまいります
当日は返信のメールURLよりご参加ください

※クラシエ薬品(株)は先生方の個人情報を重要なものと認識し、個人情報保護規定等を定め、個人情報の適正な取り扱いに努めております。ご記入いただいた個人情報は、出席人数把握、及び後日関係者情報・資料を提供させて頂く以外に使用いたしません。